



広報 ロザリオ

第158号

社会福祉法人
ロザリオの聖母会
千葉県旭市野中4017
Tel (0479) 60-0600
ホームページアドレス
<http://www.rosario.jp>
Eメールアドレス
honbu@rosario.jp



目次

巻頭写真「ナザレの家あさひ もちつき会」	1
年頭所感	2
新役員紹介	3
食堂改修工事	4
自家発電機設備の整備	4
もちつき会	4
バスタオル・男性用靴下の寄附	4
ご寄附のお礼と報告	5
イオンサンタ	5
聖心女子学院様からクリスマスプレゼント	5

各種表彰者	5
ロザリオ・インターンシップ・プログラムについて	6
寄附者御芳名	7
新任者紹介	7
フォトギャラリー	8
「私のオシメン」file 3 (聖母療育園)	9
新型コロナウイルス感染防止対策について	10
バレンタイン商品紹介 (みんなの家)	10
ボランティア募集のお知らせ	10
職員募集のお知らせ	10

年頭所感

理事長 石毛 敦

新年明けましておめでとうござ
います。年頭のご挨拶を申し上げ
ます。

日常のサービス提供に加え新型
コロナ感染に全力を傾けて施設・
事業所の利用者さん・患者さん、
職場の職員さんの命と健康を守る
ために献身し、犠牲を払っている
職員の皆さんの日頃のご努力に、
そして長い期間に亘り私どもの事
業を支えて下さってきた多くの支
援者の方々に深く感謝申し上げま
す。

サービス提供の一時中断や縮
小、施設内への立ち入り制限など
により、利用者さん・患者さん、
そのご家族の方々には、感染対策
のため不可抗力ではありますが、
ご不便とご迷惑をお掛けしたこと
をとても申し訳なく思います。

昨年は新型コロナウイルスに始まり、新
型コロナで終わった一年でした。
本会では1月の中国武漢閉鎖以
来、各種媒体から情報収集し、世

界的な感染拡大が不可避と判断し
て、3月2日付けを以て緊急事態
体制に移行、法人本部に対策本部
を設置致しました。

本邦での感染拡大に伴い、4月
7日には政府が緊急事態宣言を発
令し、本会でも緊張感が増して、
全施設・事業所が臨戦態勢に入り
ました。

その後、5月25日には緊急事態
宣言が解除されましたが、しぼら
く状況を注視して、7月1日から
対策フェイズを1レベル下げて、
サービス提供を再開しました。

11月以降の全国規模での感染拡
大と東総・香取地区での感染者発
生に伴い、12月21日には、新型
コロナ対策マニュアル(ver.4)
を發布し、対策フェイズを3に引
き上げて、感染対策を強化致し
ました。

日本では幸いなことに感染者数
や死亡者数が少ないため、4月5
月の緊急事態宣言を除いて、生
活上の強制制限は在りませんが、

ヨーロッパやアメリカなど諸外国
では、外出制限をはじめ様々な強
硬手段が取られています。

昨年の2月末頃までは、街を歩
いているだけで逮捕されてしまう
というような状態を想像していた
人はひとりもいませんでした。飲
食店などを開いているだけで逮捕
される、教会に行っただけで逮捕
される、そんな社会が訪れるとは
誰も思っていませんでした。しか
し、今、それが世界中で起きてい
ます。

全世界で多くの人が仕事を失
い、これまでの普通の生活を奪わ
れ、旅行もできない状態となっ
ています。この痛ましい状況の結果
はすでに現れており、社会や集団
から切り離された方々の多くが追
い詰められています。

新型コロナウイルス感染拡大後の本格的
な厳冬季を迎えて、第三波のパン
デミックにより更なるロックダウ
ンなどが実施されるかも知れませ
ん。

コロナ対策の一環として本会で

もデジタル化に着手しました。デ
ジタル化による第四次産業革命は
生産性や利便性を著しく向上さ
せ、労働負荷を減らし、生活の質
が改善されると言うプラスの側面
だけが注目されがちです。勿論、
デジタル化は非常に重要で不可欠
ですが、社会全体における急速か
つ極度のデジタル化進展は新たな
問題を引き起こす可能性があります。

行き過ぎた電子化とその帰結の
超高度管理監視社会は為政者の専
制や全体主義を許し、社会体制が
大規模にリセットされ、個人の自
由が制限され、人の個性やアイデ



ンテイテイが均質化、希薄化するかも知れません。

人類を襲ったとてつもなく不幸な出来事の真つ只中に私達はいまですが、善良な市井の人々は、社会の繋がりの大切さ、家族というものの大切さ、信じ合える仲間との絆の大切さに気づき始めていると思います。

自由に外出して、自由に交わり、自由に語り合い、自由に楽しむことのいかに素晴らしいことだったかを、いかに掛け替えのないことだったかを再認識しています。

私達は機械ではなく人間です。心に愛を抱き、理性と感情と意志を持つ存在です。どんなにテクノロジーが進化して、AIが発達しても、心の温もりや文化や伝統や思想や理想や信仰は人間だけのものです。

コロナ禍における行動制限や自主規制が課せられる中で、私達は不自由さや圧迫感、閉塞感を強く感じていますが、その反面これまでの自分自身を振り返り、見つめ

直し、内省する良い機会であるとも思います。

先の見通せない状況下では、ついなガティブに悪い方向に物事を考えがちですが、恐怖や不安や切迫感に支配されると思考停止に陥り、正しい判断が難しくなります。人の恐れや不安の殆どは、その想像力の中に在るとも言えます。つまりは、自分自身が心の中に創り上げていると。

「恐れるな、私があなたと共にいる。たじろぐな、私があなたの神である。」イザヤ書41章10節、「たとえ死の陰の谷を歩むとも、私は災いを恐れない。あなたは私と共におられ、あなたの鞭と杖が私を慰める。」詩編23章4節、「恐れるな、マリア。あなたは神から恵みを頂いた。」ルカによる福音1章30節、「恐れるな。語り続けよ。黙っているな。私はあなたと共にいる。」使徒言行録18章9節をはじめとして、聖書の中では、「恐れるな。」と様々な書の様々な箇所に記載されています。

世界の喜劇王チャールズ・チャップ

プリンの名言にも「人生は恐れなければ、とても素晴らしいものなんだよ。人生に必要なもの。それは勇氣と想像力、そして少しのお金だ。」とあります。

本年もコロナとの闘いになると思います。この闘いの渦中で、私達の創設の精神「光の当たりにくい人々とともに歩む」を常に思い起こし、法人一丸となって、恐れずに、勇氣を出して対処して行きましょう。

本年も宜しくお願い申し上げます。



新役員紹介

理事2名が選任され就任いたしましたので、左記のとおりお知らせいたします。

- 理事 廣野 正 通
- 理事 望月 利 將



食堂改修工事

聖家族園 係長 渡邊菜摘

「女性らしくオシャレに、脱施設っぽさ」をテーマに改修工事を行いました。工事中「いつできる?」「コーヒー出るの?」と利用者、職員共に楽しみにして過ごしました。そして12月、新女性食堂が完成。壁紙、家具、全てにこだわり、落ち着いた雰囲気のレストランとなりました。新食堂はティーサーバーからコーヒーが出ます。飲みすぎるかなと心配もありましたが、みんなから「モーニングコーヒー飲んだよ!」「いい粉使ってるね!」とオシャレな会話が增えました。そんな雰囲気大切に続けていきたいと思えます。



自家発電機設備の整備

佐原聖家族園 園長 飯島広司

令和元年9月、台風15号による甚大な被害は記憶に新しいところです。当会におきましても大規模停電をはじめ大きな被害が生じ、対策本部が中心となり各事業所が人的、物的両面での連携を図り対応に奔走いたしました。特に佐原聖家族園では移動電源車の配備が必要な事態となり、気象の変化とともに年々強大化する自然災害の脅威を改めて実感しました。この経験を基に聖マリア園、聖家族園、佐原聖家族園では、令和元年度国庫補助金を活用し、自家発電設備を整備いたしました。これは、施設における災害対策の大きな一助となるものです。

台風被害から約一年半が経過した今日、緊急対応、復旧対応にお力添えを頂き、頂きました皆様、心温まるお心遣いを頂きました皆様、改めて御礼申し上げます。



もちつき会

ナザレの家あさひ 石橋弥生

社会福祉協議会様より、もち米のご寄附を受け12月26日に恒例のもちつき会を行いました。コロナ禍ではありますので、感染予防のため例年とは違う方法でのもちつきになりました。いつもはみんなが集まって行っていますが、今回は各ハウスで召し上がっていただきました。そんな中でも利用者さんからは、「今年も美味しかった」と、とても良い反響があったもちつきでした。ありがとうございました。



バスタオル・男性用靴下の寄附

佐原聖家族園 園長 飯島広司

佐原聖家族園では、香取市社会福祉協議会を通じて、永井建設株式会社様より男性用靴下ならびにバスタオルのご寄附を頂きました。寒さ厳しい季節の新品靴下もとても暖かく気持ちが良いものです。また、風呂上がりのフワフワバスタオルの肌触りは格別で、大好きな入浴タイムがより一層気持ち良くなりました。

利用者、職員一同、心より感謝申し上げます。



↑バスタオル

男性用靴下→



「ご寄附のお礼と報告」

ロザリオ発達支援センター 所長 高木美枝子

東総地域の療育を考える会様より、ご寄附を頂きました。

平成19年10月に、障害のある子どもたちを育てている保護者が集まり、日ごろの悩みを気軽に出し合い、地域での療育の場の確保や相談機関の充実などについて、行政・支援機関に働きかけ、問題の共有や理解をしてもらいたいという目的で東総地域の療育を考える会がスタートしました。しかし、近年の療育環境も大きく変化し、サービス事業所の数も増え、療育機関・相談窓口も充実してきていることから、一旦、会を休止する



ことになり、会費の残金を当センターにご寄附下さいました。

会員の皆様のお気持ちに感謝して職員で話し合い、この度、ふたば保育園、ふたばクラブ、外来相談と当センターを利用される子ども達のために、沢山のおもちゃを購入させて頂きました。さっそく、子ども達が新しいおもちゃで嬉しそうに遊んでいます。この場を借りて改めて感謝申し上げます。とともに、ご報告をさせて頂いた

ロザリオ発達支援センター 職員一同

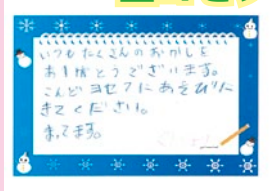
聖心女子学院様から クリスマスプレゼント



ロザリオ発達支援センター



聖ヨセフつどいの家



お菓子とオーナメントを頂きました
ありがとうございます！

イオンサンタ

聖マリア園 係長 吉田陽子

12月12日(土)に行われたクリスマス会に、イオン旭店よりイオンサンタさんに来園していただきました。大きなプレゼントを抱えたサンタさんに利用者さんは歓声を上げて、もらったプレゼントを落とさないようにしっかりと持っていました。頂いたタオルは色とりどりで、皆さん大変喜んでおり、どれにしようかと迷っております。

た。イオン旭店様、お忙しい中、素敵なプレゼントをありがとうございました。



千葉県社会福祉事業 共助会長期在籍会員顕彰

- | | | | | | | |
|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|
| 高橋明 | 神崎雅 | 林静 | 飯島典 | 細野勇 | 古山美 | 滑川恵 |
|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|

千葉県社会福祉協議会会長表彰

尾形豪拓

ロザリオ・インターンシップ・プログラムについて

法人本部 事務長 杉田明

本会では、採用活動の一環として、インターンシップ・プログラムを運用しています。このプログラムの目的は、①本会をよりよく知っていただく機会を提供して就職希望者を増やすこと、②本会の歴史や事業の体験を通して福祉の理解啓発をすることです。対象となる方は、現在は大学1年生〜4年生を対象に行っており、これまでに13名の方が受講しています。プログラムの内容は、オンラインでの講義と実際の職場体験を組み合わせた「ハイブリッド式」で3日間行われます。1日目は、ZOMというWEB会議システムを活用して約2時間の講義を行います。事前に本会が発行している65周年記念誌を郵送させていただき、これをテキストにして、これまでのロザリオの聖母会の歩みを我が国の福祉制度の変遷とともににお伝えします。本会の歩みを我が国の福祉制度の変遷とともに伝えることで、学校の学びとは違った視点で福祉制度をとらえていただ

くことができます。

次に職場体験を2日目で行います。本会の23の施設・事業所すべてで体験いただくことは難しいので、①支えるしごと体験コース（身体障害者施設コース）②支えるしごと体験コース（知的障害者施設コース）③とくい発見コース（就労支援アセスメント体験）④あそびがしごと体験コース（児童支援体験）⑤ともいき街づくりコース

（相談支援体験）の5つのコースを設定して学生さんの興味のあるコースを選んでいただきます。特に学生さんに人気が高いのが「ともいき街づくりコース」と「あそびがしごと体験コース」です。実際のケースに同行して相談支援の現場を体験し、事務所に戻ってきて訪問したケースの支援について本番同様のカンファレンスを行います。一緒にカンファレンスに参加をさせていただくと、ファシリテーターの質問に一生懸命答える姿がとても印象的です。中には卒業論文のテーマと重ね合わせて、

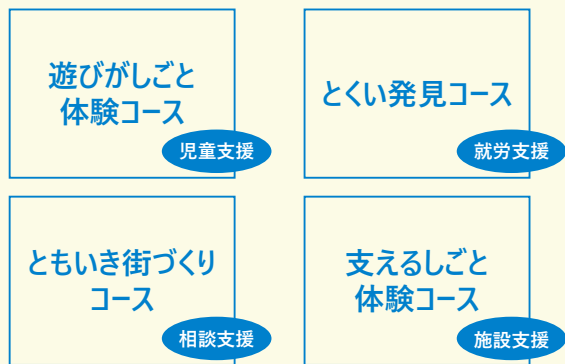
インターンシップ終了後に改めてインタビュールに来る学生さん多いんじゃないかと。児童支援においては、放課後等デイサービスの事業所で子どもたちと一緒に楽しむように遊びながらも、同席した職員のかかわり方を一生懸命観察し学びを深めています。どのコースに参加しても、帰り道旭駅まで送る車内では、「楽しかった」「実際の現場は緊張したけれど、自分の膝枕で昼寝するご利用者がいてうれしかった」「相談の現場は刺激的で学校で聞いてはいたけれど実際の現場を肌で感じられた」「カ

Rosario Internship Program R.I.P とは？

本会における、インターンシップ・プログラムの総称のこと。ボランティアや資格取得に向けた実習も含まれており、R.I.P修了生の「つながり」を生み出して、福祉業界全体に寄与することを最終目的としている。

- ①資格取得のための実習
- ②ボランティア
- ③1day & 3days(Hybrid system)
福祉のしごとと歴史がわかる5つの就業体験プログラム

コース別プログラム



3日間の概要

- 1日目 (WEB開催)
 - ・オリエンテーション
 - ・ロザリオの歴史を学ぶ
 - ・課題提供
(体験の際に活用する課題をお伝えします。)
- 2日目 (REAL)
 - ・それぞれのコースごとに実体験
- 3日目 (WEB開催)
 - ・座談会
 - ・振り返り

ンフアレンスでは、いろいろな見方をして視野が広がった」など目を輝かせながら報告をしてくれました。

3日目は、またZOOMを使ったフィードバックです。施設等で行われる実習ではフィードバックというと評価の意味合いが強いのですが、インターンシップでは評価というよりは、「自分がどう感じたか」に焦点をあてて、体験を通じて何を学んだかを報告してもらおう機会にしています。また、就職活動を本格的に行っている最中の学生さんなので、将来の自分の働く姿をイメージしてもらおうことに焦点を当てています。実際に13名のうち、今年の4年生は5人いましたが、そのうち3人が本会での就職を希望してくれました。残りの8名は3年生で今でもつながりを持って、就職活動の相談に乗らせてもらっています。もちろん本会で



就職してほしいのですが、採用だけが目的ではありません。このインターンシップで学んで将来福祉を支える一人として社会に羽ばたいてほしいと願っています。

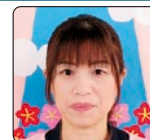
寄附者御芳名

令和2年
10月1日
～
12月31日

- 椎名 義子 様
- 林 明美 様
- 渡邊 公伸 様
- 高橋 延広 様
- 林 一成 様
- 小 篤孝 様
- 森 正美 様
- 田 辺弘子 様
- 林 定子 様
- 宇城 碩弥 様
- 副島 可菜・純子 様
- まつざわコーヒー 様
- カトリック西千葉教会 様
- 島山 アイ子 様
- 飯島 英明 様
- レデンプトリスタン修道院 様
- 秋山 世以子 様
- 小池 すみ江 様
- 鈴木 教義 様
- あさひこひつじ幼稚園 様
- 大嶋 源子 様
- 成井 立枝 様
- 小川 恵子 様
- 野口 由美子 様
- 札幌聖心女子学院 聖心会 様
- 住古 登美子 様
- 齋藤 テルエ 様
- 聖心女子学院 様
- 聖心女子学院中等科 様
- 旭地区遊技場組合 組合員長 小川憲二 様
- 木村屋建築設計事務所 様
- (株)現代興業 様
- A M E C コンサルタンツ(株) 様
- 千和会 井橋千代子 様
- 米本 弥榮子 様
- 加瀬 政衛 様

新任者紹介

看護師



鶴之澤 幸子
令和3年1月より勤務されています。
優しくステキな笑顔で、利用者の方に寄り添った看護をしてくれていると思います。

准看護師



松下 佐代美
令和2年10月より勤務されています。重症心身障害児者の看護は初めてとの事です。明るい笑顔で元気に看護してくれると思います。

調理員



石井 明日実
令和3年1月より勤務しています。明るく笑顔がステキです。これからスポンジのように、たくさんの知識や技術を吸収して、利用者や職員においしい食事を提供してきたいと思います。

支援員



内山 行人
1月より聖家族園で勤務しています。
とても元氣よく、周りを笑顔にできるパワーがあります。活躍を期待しています。

聖家族園

みんなの家



雇用支援コーナー
江波戸 理恵
明るくエネルギー溢る江波戸さん！
これまでの経験を活かして頑張ってください！

Photo Gallery

クリスマス会&お楽しみ会特集!



聖マリア園

ショートケーキと2ショット☆



何から食べるか迷っちゃう〜♡



お楽しみ会でプレゼントゲット!!

マリアデイサービス



聖家族園

クリスマス会



佐原聖家族園



初めての綿あめ作りです。



ハンドベルで演奏♪♪〜♪

聖ヨセフつどいの家



ピンヨゲーム楽しい!



聖家族作業所

クリスマス!



ふわふわホイッスアート



聖母療育園

みんなでクリスマス会をしました!



大きなプレゼント!中身は何かな?

私のオシメン file 3



渡邊 一路

【出身地】千葉県旭市
 【役職】支援員
 【職歴】2016年 聖母療育園入職
 【資格】保育士

ロザリオの聖母会に入職したきっかけは？



学生時代に学んだ「福祉」と「保育」の知識を生かせる仕事をしたいと思い、地元で探していたときにロザリオの聖母会を知りました。

そして、重症心身障害児者の施設である『聖母療育園』を希望し、そこで利用者に寄り添って力になれる仕事があったのと、保育士としての自分を生かせると思いました。



あなたが感じる今の職場の魅力は？



聖母療育園は医療と療育を中心に、利用者の看護・支援を様々な職種の職員で協力し合って、多種多様な意見を出し合い、より良い支援ができるよう日々努力していることです。

また、利用者や親御さんの笑顔が見られるように、職員も笑顔を忘れずに接していることです。



今後の意気込みを教えてください。



利用者と関わる際や業務について失敗することもあります。その時は先輩方や上司が力になってくれ、助言や次のチャンスを与えてくれます。

これからは、今よりもできる自分になるために、この職場で一つひとつの業務をステップアップできるように取り組んでいきたいと思っています。



お知らせ



ハートのガトー ¥300



生チョコタルト ¥1,000

Happy Valentine's Day!



ロールケーキ (箱付) ¥1,100

バレンタインの季節がやってきました。
今年もみんなの家の特製チョコ菓子のご注文を心よりお待ちしております
※写真はサンプルのため内容等の変更をする可能性がございます。
商品については、みんなの家担当者にご連絡ください。
みんなの家 TEL 0479-60-0607

新型コロナウイルス 感染防止対策について

新型コロナウイルス感染症への対策が長期化する中、本会では対策マニュアルの改定を行いました。対策基本方針にこれまでの「命を守る」取り組みの推進に追加して、ウイルスによって引き起こされる精神的なリスクに対して、正しい情報発信と共有をベースにした「不安や恐れ」に振り回されないこと、法人の倫理綱領に示されている「差別や偏見」と闘い勝利することを基本方針の第2第3の柱といたしました。

さらに昨今の感染拡大に対して、感染者がいつ発生しても落ち着いて対処できるよう事業継続マニュアルであるBCPマニュアルの見直しを行い、万が一の備えを徹底していきます。これらの取り組みにより、コロナウイルスによってもたらされる負のスパイラルを断ち切り、利用者はもとよりご家族ならびに職員一人ひとりの安心安全な環境づくりを進めてまいります。引き続き本会の取り組みに対し、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ボランティア募集のお知らせ

ロザリオの聖母会では、施設や利用者のために常時ボランティアのご協力をお願いしています。お願いのできる方は是非、ご連絡ください。ご協力をお願いします。

問い合わせ
TEL 0479(60)0600
(担当 仲條)

職員募集のお知らせ

精神科、障害児者医療に携わる看護師を募集しています。

◆随時面接を行っておりますので、本部事務課までご連絡ください。
TEL 0479(60)0600
(担当 採用係)

本誌のバックナンバーを
ロザリオウェブサイトに
(<http://www.rosario.jp>)
に掲載しています。

医療保護施設 海上療養所	訪問看護ステーション ソフフイア	就労継続支援B型事業所 ワークセンター	医療型障害児入所施設・療養介護事業所 聖母療育園	生活介護・児童発達支援・放課後等デイサービス(重点) 聖母通園センター	児童発達支援事業・放課後等デイサービス・相談支援事業 ロザリオ発達支援センター	児童発達支援事業 旭市子ども発達支援センター	障害者支援施設 聖マリア園	障害者支援施設 聖家族園	障がい者の就労促進事業所 みんなの家	生活介護事業所 聖家族作業所	共同生活援助事業所 ナザレの家あさひ	高齢者支援事業 ロザリオ高齢者支援センター	ロザリオ訪問介護事業所 デイサービスセンター・ローザ	通所介護・介護予防通所事業所 障害者支援施設	障害者支援施設 佐原聖家族園	生活介護・放課後等デイサービス 聖ヨセフつどいの家	共同生活援助事業所 ナザレの家かとり	地域生活支援センター 友の家	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク	香取市相談支援事業 香取障害者支援センター	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター
-----------------	---------------------	------------------------	-----------------------------	--	--	---------------------------	------------------	-----------------	-----------------------	-------------------	-----------------------	--------------------------	-------------------------------	---------------------------	-------------------	------------------------------	-----------------------	-------------------	--------------------------	--------------------------	----------------------------



このロゴマークは、師イエズス修道女会 北爪悦子修道女 により作成されました。